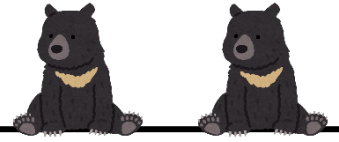


令和6年度版  
ツキノワグマ  
被害対策マニュアル



狩猟普及委員会

## ①ツキノワグマの基本的な生態について



- 早朝や夕暮れ時などの薄暗く、人通りが少ない時間帯はクマとの遭遇率が高くなります。
- 草食を中心とした雑食性です。(エサに対して執着する傾向があり、学習能力も高い野生動物です)
- 12月～4月頃まで樹洞や土・岩穴で越冬し、妊娠したメスは穴の中で1～2頭の子を産みます。
- 野生のツキノワグマの寿命は15年～20年程です。
- 野生のツキノワグマは警戒心が強く、人との接触を拒む動物です。しかし人里付近に居付いてしまい人の生活圏の近くで育ったクマ(アーバンベア)は、人に対する警戒心が弱くなる傾向があります。

※子育て中の母グマは特に神経質になっており、単独で行動しているクマよりも注意が必要です。

※人と至近距離で突発的に遭遇したり、自分や子グマの危険を感じたりした場合は、攻撃的になります。



## ②ツキノワグマの身体能力について

体長： 成獣のオスは120～150cm程、成獣のメスは100～130cm程(直立した状態)

体重： 成獣のオスは40～100kg程、成獣のメスは30～60kg程。

聴力： とても良く、特に高音に敏感です。

視力： 視力はあまり良くないと言われています。

嗅覚： かなり優れており、犬並みの嗅覚があると言われています。

その他： 噛む力が強く、指には鋭い爪があり、足がとても速く、木登りや泳ぐことも得意としています。





### ③ツキノワグマの行動の特徴

○行動範囲はオス(成獣)⇒ 40~70km<sup>2</sup> 程、メス(成獣)⇒ 20~30km<sup>2</sup>程とされています。

○ツキノワグマは特定のナワバリを持ちません。

○山林のエサ資源が少ない年には、エサを求めて行動圏が2倍以上に広がり、エサを求めて集落に下りて来ることが多くなります。その結果、集落でのクマの目撃数や被害数が多くなります。

### ④年間を通してのツキノワグマの行動や食性

**春(体力回復期)** ブナ、コナラなどの新芽、ササ、ハナウド、フキなどを食べます。

子グマは1歳半頃まで母グマと一緒に生活します。

**夏(繁殖期)** ハチ、アリなどの昆虫類、ヤマザクラ、クワなどの液果類を食べます。

オスは繁殖期になると活発的に活動し始め、行動域が広がります。

**秋(栄養蓄積期)** 冬眠に向けて、コナラ、ミズナラ、クリなどの堅果類、カキやリンゴ等の

果樹をたくさん食べ、冬眠・出産に向けて栄養を蓄えます。

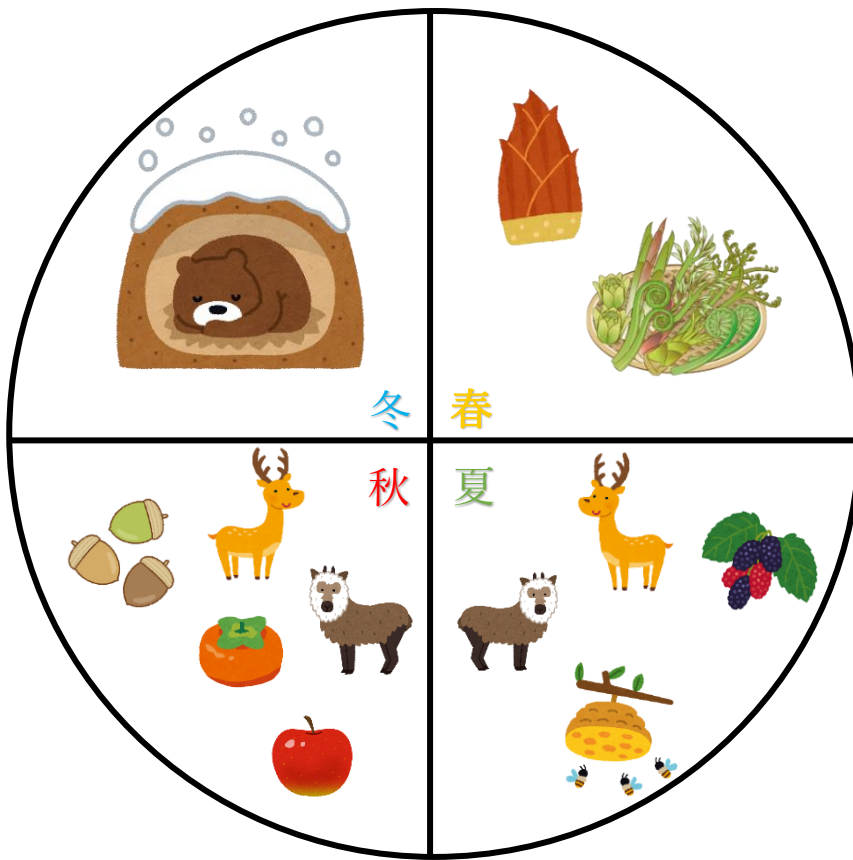
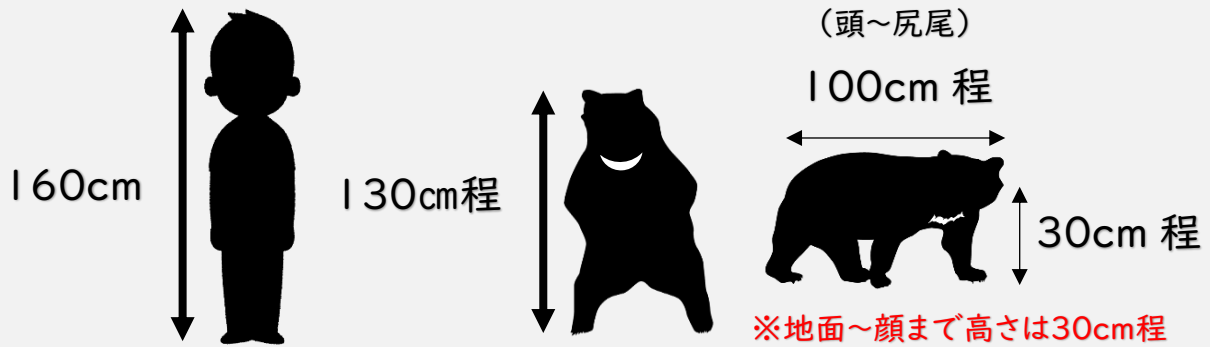
**冬(冬眠・出産期)** 冬眠中は何も食べません。12月~4月頃まで冬眠します。

また妊娠したメスグマは、冬眠用の穴の中で出産します。

※ 上記以外にも動物の死骸や毘にかかっていたり、弱って動きが遅くなっていたりするニホンジカやカモシカなども食べます。



ヒト(成人男性)と野生のツキノワグマ(平均的なオスの成獣)との比較



ツキノワグマの年間を通じた主な食べ物



子グマは1歳半頃になると、親離れします。

様々な要因が重なり、山林のエサ資源が無くなってしまった場合、最悪の場合こんな事になるかも…





## ⑤ツキノワグマの誘引物や出没しやすい場所



### ○市街地や集落、住宅周辺での主な誘引物

果樹、養蜂の巣箱（ハチミツ、蜂の子）、生ゴミ、（残飯、廃油、食用油）、コンポスト（堆肥）、ペット

フード、ヌカ漬け等の発酵食品、ペンキ等の塗料（テルペン等植物の精油類の防腐剤を使用した物）



柿の実（果樹）



コンポスト（堆肥）

### ○農地周辺での主な誘引物

農作物（廃果や野菜クズ等も含む）、有機肥料・油カス、家畜飼料、家畜、養魚、養魚飼料、

燃料（ガソリン・混合油）



果物などの残渣



家畜の飼料

### ○集落・市街地内で出没しやすい環境



山林付近で藪が多い場所



川沿い付近で藪が多い場所

上の写真のような川際、山際で藪が茂っている場所は、クマの移動ルートです。

このような場所では、人とクマの突発的な遭遇が起きやすくなります。

## ⑥集落内の出没を減らすために私達ができること

### ◆誘引物となる物の除去・管理

出没防止策として有効なのは **“集落内の誘引物を除去する”** ことです。

人の生活圏のクマ出没を減少させるには **“エサ場”** としての魅力を無くし、

**“クマを餌付かせないこと”** → これが現在、最も有効な対策です。

※屋外の誘引物を除去できない場合は、クマを寄せ付けないための対策を別に実施する必要があります。(電気柵で囲う、トタンを果樹に巻き付けるなど)

### ◆誘引物となる物・環境の例

#### ○生ゴミ(残飯、残渣、廃油、食用油)

- ・生ゴミ(残飯、残渣、廃油、食用油)は、屋内で保管し、収集日当日の朝に出すようにしましょう。
- ・コンポストは、生ゴミの匂いを抑えるために、定期的に土や腐葉土、石灰や発酵促進剤を投入します。  
また強い匂いを放つ肉や魚などの投入は、なるべく控えるようにしましょう。





## ○果樹（柿の木、桑の木、栗の木など）

不要な果樹であれば伐採するか、実が付き始めたら実や枝を切り落とし処分しましょう。収穫する予定がある場合は、果樹の周りを電気柵で囲うか、トタン（金属製で表面がツルツルしているもの）を樹の幹に巻きつけ、クマを樹に登らせないようにしましょう。



トタンを巻く場合は、クマが前足の爪をひっかけて登らないよう繋ぎ目を縦向きに巻きます。トタンはクマの前足の爪が届かない高さ（170～180cm）まで巻きます。また落下した実をそのまま地面に放置しないことも重要です。



## ○養蜂箱

養蜂箱の周囲を**電気柵**で囲う対策が有効です。



クマに荒らされた養蜂箱

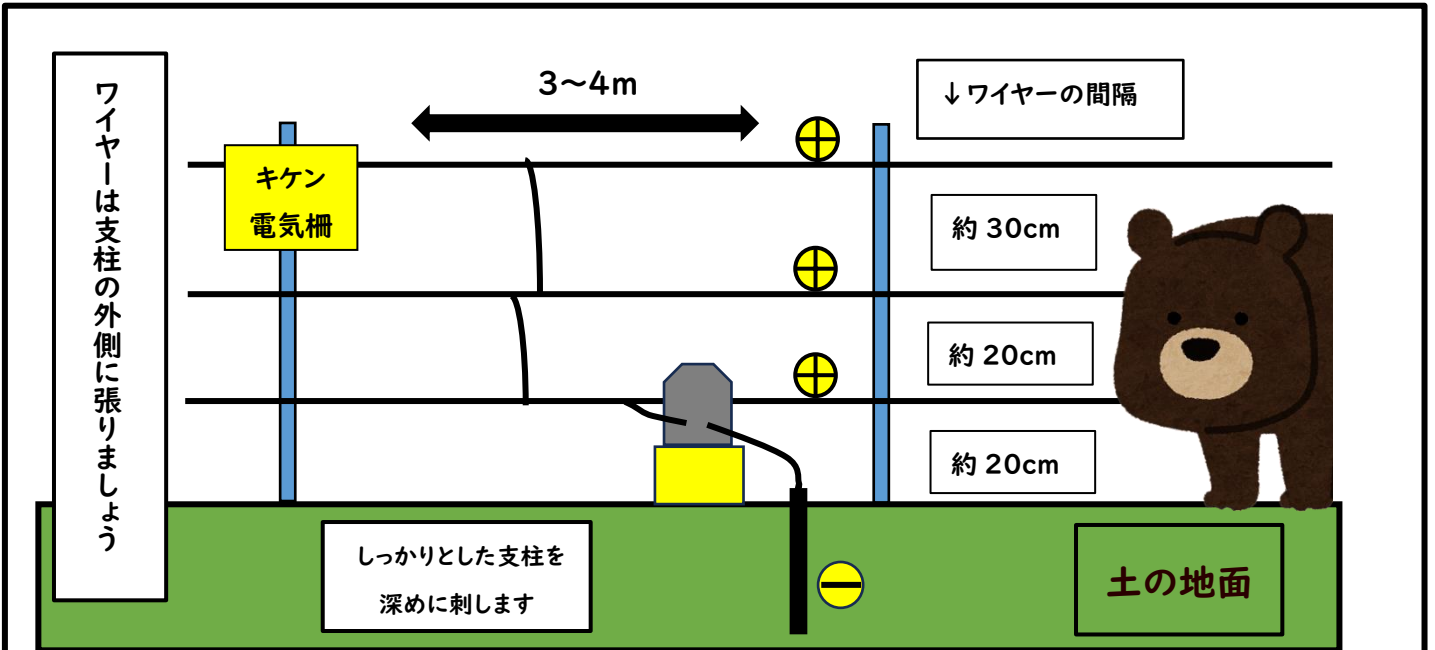


クマに荒らされた養蜂箱

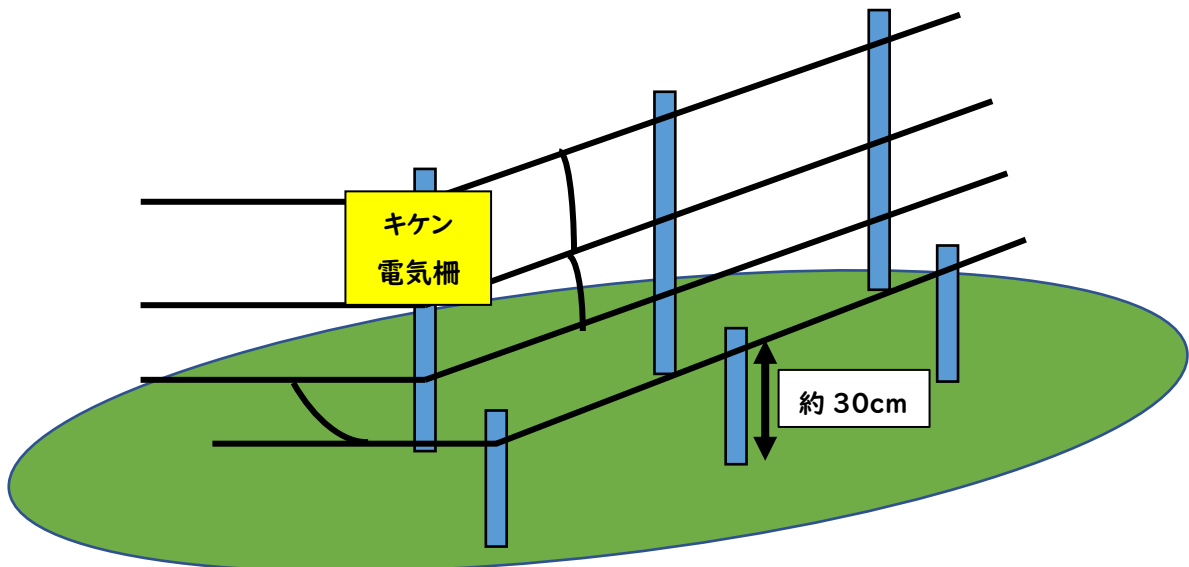


## ◆ツキノワグマ用の電気柵について

### ○ツキノワグマを想定した電気柵の張り方のポイント(例)



### ○更に効果的な 2 段式電気柵の張り方



※電気柵は4000V~6000V(可能であれば5000V)を24時間維持するようにしましょう。伸びた雑草などによる漏電を防ぐ為、柵下は「定期的な刈り払い・除草剤や除草シートで雑草をガードする」などの対策が必要です。また専用の電圧計測機(パルスチェッカー)で故障や電圧が低下していないか定期的に確認しましょう。

## ○発酵食品、ペットフード、ペンキ塗料、有機肥料、油かすなど

・屋内で保管しましょう。またはクマが侵入できないような場所で保管しましょう。

## ○農作物の放棄残渣（廃果や野菜くずなど）

・廃果や野菜くずは人間にとってはゴミ同然ですが、クマにとっては栄養価の高いゴチソウです。土中深くに埋めるか、ゴミ袋に入れ、屋内で保管し、適切な方法で処分しましょう。

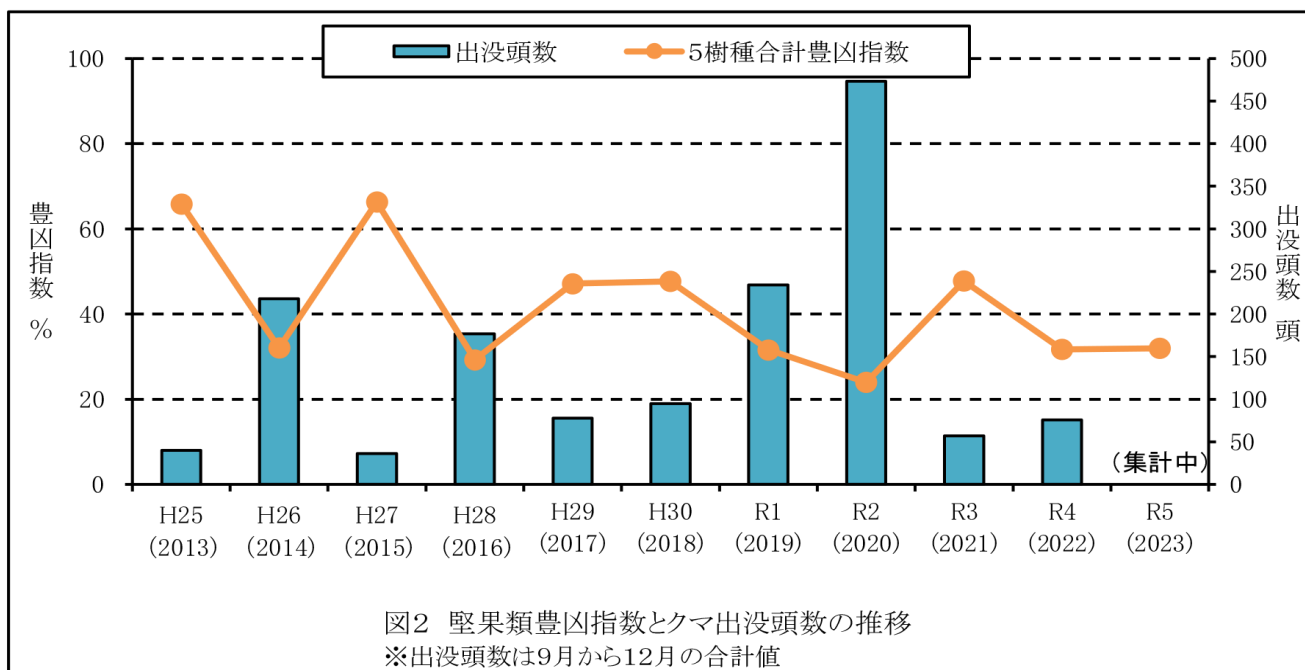
## ○田畑や果樹園などの農地、養蜂箱、畜舎、養魚場など

・電気柵で区画を囲う対策が有効です。

### ◆堅果類の豊凶指数とクマの出没頭数の推移◆

・秋期のクマ類の出没件数は、堅果類の豊凶に左右される傾向があります。

この特徴を利用し、クマの出没をある程度予測することができます。



※ブナ・ミズナラ・コナラ・クリ・ミズキの5樹種

※出典：群馬県農政部鳥獣被害対策支援センター

## ⑦私達ができること その2



### ◎市街地・集落・農地の環境整備

クマの生息地と人の生活圏が隣接する地帯の下草や低木の刈払いを行い、見通しを良くすることでツキノワグマをはじめとする野生動物が居辛い環境を作ることにより、クマが人の生活圏に侵入することを抑制します。

また隣接帯の周辺環境の見通しを良くすることで、クマの侵入を抑制するだけでなく、人とクマがお互いを認識しやすくなり、至近距離での突発的な遭遇を減少させることができます。



Q.下の写真の藪の中にぬいぐるみのツキノワグマが隠れています。

どこに潜んでいるか分かりますか？



ヒント：写真の左側に注目です。



## ⑧ツキノワグマと遭遇しないために



①クマが出没しそうな地域では、鈴やラジオなどの音を出して人間の存在をアピールする。

※「クマ鈴やラジオ」で**自然には無い大きく高い音**を出すことにより、事前に人の存在をクマに察知させることにより至近距離での突発的な遭遇を防ぎます。



クマ鈴 (高音で大きな音が出るもの)



携帯用ラジオ

②早朝・夕暮れ時の人通りの少ない時間に山・川沿いの茂みにはなるべく近づかない。



早朝の山林・川沿いは要注意!



夕暮れ時の山林・川沿いは要注意!

③誘引物が入っている倉庫等は侵入されないよう対策をする。



※写真はイメージです



誘引物が入っている倉庫は要注意!



## ⑨ ツキノワグマと遭遇してしまった時に取るべき行動

### ① 遠くにクマがいることに気付いたら…

※写真のクマは全てイメージです。  
分かり易くする為に広場で撮影しています。

➡ 騒がずに落ち着いて、その場から離れましょう。

### ② 近くにクマがいることに気付いたら…

➡ クマを正面に見ながらゆっくりと後退し、落ち着いてクマとの距離をとり、その場から離れましょう。※興奮したクマがこちらに向かってくる可能性があるため、近距離にいるクマに背を向けて逃げるのは危険です。



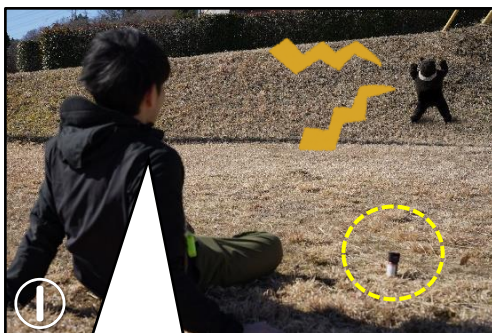
① 近くにいるけど、こちらに向かって来るような気配は無いな…



② 正面を向いたまま、ゆっくりと後ろに下がってクマから離れよう…

### ③ 撃退スプレーを準備する余裕があり、クマがこちらに向かって来た場合

➡ スプレーを噴射する準備をし、自分の方へ向かってきたら「クマの顔」に噴射します。



① クマの鼻息が荒い!興奮してる!  
今にもこちらに向かってきそうだ!  
こんな時のためにいつも携帯しているクマ撃退スプレーを噴射する準備をしておこう!

後ろに下がりながら、様子を見つつ、もしクマがこちらに向かって来たら噴射しよう。  
(このスプレーは●m程しか飛ばないし、●秒しか噴射しないから気を付けないと!)



③ クマがこちらに向かってきた!  
落ち着いて「クマの顔」に向かってスプレーを噴射!  
クマがスプレーに驚いて遠くへ逃げていくぞ!  
自分もここからすぐに離れよう!



②



#### ④至近距離で突発的にクマと遭遇した場合 ※追い払う道具を所持していない場合

➡人間に驚いたクマが**威嚇攻撃**をしてくる可能性があります。

➡致命的な怪我を防ぐため、**両腕で顔面・首などの急所を覆い、クマから目を離さずに半身の体制のまま（転倒しないよう）、ゆっくりと後ろに下がりその場から離れましょう。**



人の急所（顔面、首、脇や股関節などの致命傷につながる部分や血管が集まっている部分）を守ることが重要です。



目の前に突然クマが出てきた！  
牙や爪で、攻撃されたら致命傷になる「**顔面と首**」を両腕で守り、クマの動きを見逃さないようにしましょう。



襲って来る気配はないようです…  
クマの様子を見つつ、両腕でガードし、半身体制のまま、後ろにゆっくり下がって、この場から離れましょう。

➡向かってきたクマに押され、転倒してしまった場合は、**うつ伏せになり、腹部を地面につけ、両足を伸ばした状態になり、さらに両腕で首と頭部を守りましょう。**



危ない時こそ冷静に！！  
人間の急所（顔面や首など）を守るポーズをとりながら…



クマに押されて転んでしまった！  
腹の上に乗られて、顔面や首や腹部を噛みつかれたりでもしたら重傷、場合によっては死に至る怪我を負うこともあります。



ひっくり返されないよう**両足を開き、足を伸ばした状態**でうつ伏せになり、クマが遠ざかるのを待ちます。  
クマが遠くまで離れたら、この場から離れましょう！

クマ用撃退スプレーは大型・中型・小型、また商品によって内容物、噴射距離、噴射時間が異なります。購入する際はスプレーの特性や使い方、噴射距離や噴射時間をしっかりと確認してから購入しましょう。またいざという時にすぐに取り出して使えるよう携帯することも重要です。



## ⑩ツキノワグマ被害対策まとめ



①集落の山林沿い・川沿いの藪はクマが安心して移動できる  
通り道です。刈り払いを行いクマが居辛い環境にしましょう。

②クマは甘い物が大好物です。果樹やハチミツ、その他甘い  
匂いのするものは要注意です。屋内での管理、電気柵や  
トタン等でクマを寄せ付けない対策が必要です。クマの好物  
の果樹は不要であれば伐採し、集落がクマのエサ場になら  
ないようにしましょう。

③クマが出没しそうな時間・場所ではクマ鈴(高い音+大きな  
音が出る物)や携帯ラジオの音を出し、自分の存在をクマ  
に対してアピールし、至近距離での遭遇を防ぎましょう。

④突発的にクマと至近距離で遭遇してしまった場合は、  
両腕を使い、顔面や首を守り、クマを正面に見ながら半身  
の体勢(転ばないように)のまま、ゆっくり後ろに下がり、  
焦らずクマから離れましょう。

⑤もしクマに体当たりされ、転倒してしまった場合はすぐに  
うつ伏せになり、両足を伸ばし、両腕で頭部や首を守り、  
クマがその場から立ち去るのを待ちましょう。

※クマが多く出没しそうな場所に行くときは、クマ鈴や携帯ラジオと  
一緒にクマ用撃退スプレーなども携帯するようにしましょう。